

県立劇場に響いた七中選抜合唱隊のハーモニー

8月7日(水)熊本県立劇場コンサートホールで第91回NHK全国学校音楽コンクールが開催されました。

七中選抜合唱隊35名と佐藤先生(指揮者)、加藤先生(伴奏者)がステージに立ち、課題曲:「僕らはいきものだから」と自由曲「Good Day Good Time」の2曲を合唱しました。

中学校の部は、県内で17校が参加し、七中は13番目にステージに上がりました。

ピーンと張り詰めた緊張感の中、選抜合唱隊の奏でる素敵なハーモニーは、応援に駆けつけた先生方や保護者、会場の観客を魅了しました。また、混声三部合唱の歌声は、ソプラノ、アルト、バスのパートのバランスも良く、自分たちの実力を十分に発揮してくれました。

応援に駆けつけた先生や保護者の方々も「良かったですね」「感動した」と感想で、多くの方に喜んでいただきました。



合唱を終えた生徒の感想は、「緊張した(多数)」「昨年よりも上手く歌えた」「音響がすごくて、歌って気持ちよかった」「全然緊張しなかった」等・・・様々でした。

このステージのために、これまで限られた昼休みの練習で活動してきた選抜合唱隊の皆さんと、佐藤先生及び加藤先生に感謝します。また、他の中学校の素晴らしい合唱を聴くことができ、七中生にとって貴重な学びの場となりました。



花を守る水まき当番「環境美化委員会の取組」

七中では7月20日(土)～8月24日(土)までの期間(日曜日は除く)、環境美化委員会が全校生徒を割り振り、「花の水まき」の取組を実施しました。

当番生徒は、割り振られた日に職員玄関前(8時20分)に集合し、担当の高橋彰先生に挨拶後、「職員玄関」「中庭花壇」「中庭ブランター」「体育館前花壇」の4カ所に分かれ、花の水まきの活動を行いました。今年の夏は猛暑が続く、植物は水をかけないとすぐ枯れてしまう状況でした。

そんな中、当番生徒は、汗をかきながら真面目に取り組んでくれていました。

これからも、全校生徒に植物の命を守る心と力を育てていきたいと思ひます。



夏期休業中における生徒の活躍

- 熊本県中体連総合体育大会 7月20日～21日 (★九州大会出場)
 - 【バドミントン】・男子シングルス 廣瀬くん(3年) 2回戦敗退
 - 【剣道】・女子個人戦 武原さん(3年) 2回戦敗退
 - 【水泳】・女子400m個人メドレー 村岡さん(1年) 2位 ★
 - ・女子200m個人メドレー 村岡さん(1年) 2位 ★
 - 上田さん(2年) 4位
 - ・女子200m背泳ぎ 上田さん(2年) 予選敗退
- 八代市民体育祭ソフトテニス競技 7月20日
 - ・男子団体3位
 - ・女子団体3位
- 九州中体連総合体育大会(水泳競技) 8月4日～5日
 - ・女子400m個人メドレー 村岡さん(1年) 6位(自己記録更新)
 - ・女子200m個人メドレー 村岡さん(1年) 8位
- 湘南藤沢カップ全国中学生ビーチバレー大会 8月17日～18日
 - ・予選リーグ2位、決勝トーナメント(2位グループ)1回戦敗退
 - 井上さん(3年)、河瀬さん(3年) 八代中央クラブで出場
- 第78回犬童球溪頭彰音楽祭 8月24日
 - 杉村くん(1年) 個人コンクール出場
- 熊本県中学新人選手権八代・芦北・水俣予選ソフトテニス八代大会
 - 釜賀さん・松田さんペア 5位
 - 黒木さん・古市さんペア 5位
 - 谷口くん・平田くんペア 5位

炎天下での練習で培った走力と精神力

10月17日(木)に開催される「八代中体連駅伝競走大会」へ向けて七中のドリームチームが結成され、夏休みから練習をスタートしております。

駅伝メンバーは、男子9名、女子11名の計20名となっています。練習日は、月・火・木・金曜日の週4日間、練習時間は、朝の7時30分から1時間程度の取組をしています。増田朱音先生と佐藤紀久子先生の二人が中心となり、活動を行ってまいりましたが、今年の夏は猛暑日が続く、とにかく暑かったです。

そんな中、練習に参加している生徒は、自分の体調を考え、水分



補給しながら一生懸命に取り組んでくれました。その姿に、何度も頭が下がる思いでした。

最近では朝の暑さも和らぎ、少しずつ秋の気配を感じるようになってきました。これから夏休みの走り込みの成果が出てくる時期になってきます。

この練習で培った走力と精神力で、大会まで直向きに努力を積み重ね、新たな歴史を築いてくれることを期待しています。頑張れ、七中駅伝メンバー!

卒業生の活躍する姿から学ぶ!「夢実現の素晴らしさ」

第106回全国高校野球選手権大会に、本校卒業生の山本くん(令和4年度卒)が熊本工業高校のエースとして出場しました。山本くんは、本校の山本くん(3年)のお兄さんで、昭和小学校の出身です。

山本くんは、熊本大会で全試合に投手として先発し、夏のマウンドに立ち続け、甲子園で背番号「1」をつけて大活躍しました。多彩な変化球と安定したコントロールで、相手打者を押さえる姿に、多くの熊本県民が感動しました。

残念ながら熊本工業は、広陵高校(広島県代表)に1対2で敗れましたが、山本くんの雄姿は、テレビ画面で応援した七中生にとって、夢を実現することの素晴らしさを学ぶきっかけになったと思ひます。これからの山本くんのご活躍をお祈り申し上げます。素敵な夏の思い出、ありがとうございました。



